

【兵庫県姫路市】

2024年度 主な観光イベント・企画のご紹介



公益社団法人
姫路観光コンベンションビューロー

2024.06.14

写真:天台宗別格本山書寫山圓教寺三之堂 (左から、常行堂・食堂・大講堂)

天台宗別格本山 西国二十七番札所 書寫山圓教寺 [966年創建]

性空上人によって開かれた天台宗の巨刹は、「西の比叡山」と称され、貴族や皇族の信仰も篤かった



開山の祖・性空上人の一生を描いた絵巻(全長23m)を僧侶の絵解き説法と共に拝観

しょうくう



- 📅 前期:2024年7月1日~8月11日 / 後期:2024年8月18日~9月30日
- 🕒 11:00 / 13:00 / 15:00 開始 (絵解き説法約1時間) ※書寫山圓教寺の開場時間は9:00~16:30
- 📍 書寫山圓教寺 食堂(じきどう)
- 🎟️ 特別拝観料(絵解き説法で拝観) **大人・小人とも2,000円 (エージェント卸価格 大人・小人とも1,000円)**
※別途入山料(志納金)要 (中学生以上:500円 / 小学生:300円)
※往復シャトルバス(志納所前~摩尼殿)あり (500円)
※「絵解き説法なし・YouTube解説付き観覧」の場合は大人・小人とも1,000円
- 👥 2~20名 ※小学生低学年以下は保護者同伴要

寺宝「播州書寫山縁起絵巻」の一部分

期間中、絵巻の一部をデザインした特別御朱印を授与(販売)予定



※イメージ



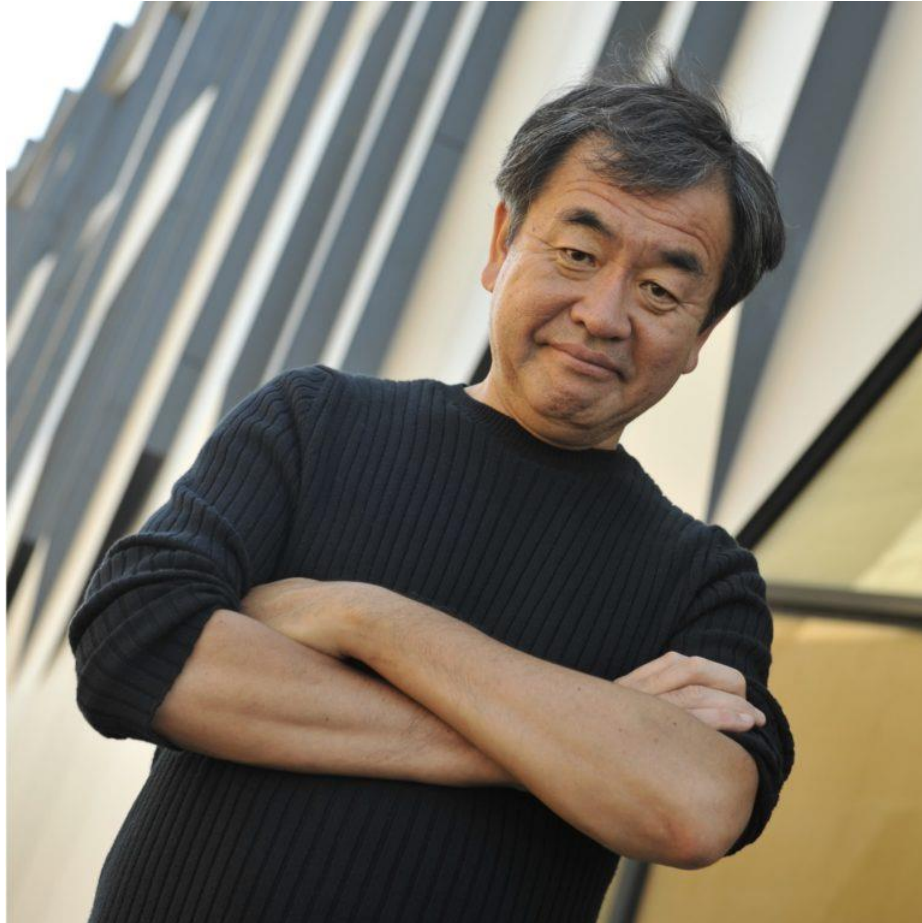
絵巻の一場面である「摩尼殿にて天女が桜の周りで舞っている」場面

「摩尼殿」の国指定重要文化財登録記念として、
『播州書寫山縁起絵巻』の一場面をデザインした
特別御朱印を授与(販売)する予定

※詳細なデザイン・価格等は検討中



建築家・隈研吾が考える“姫路らしさ”を前面に押し出した企画を書寫山圓教寺と姫路市立美術館で体験



隈 研吾 KUMA Kengo

©J.C.Carbonne

書寫山圓教寺 [6/16~12/1] 入場料:無料 ※入山料(志納金)のみ

『圓教寺×隈研吾 生き延びるためのデザインワーク:これからの用の美』
隈研吾氏が摩尼殿と三之堂に触発されたパビリオン「くぎくも」展示。



姫路市立美術館 [9/21~11/17] ※予定

入場料:一般1,400円(20名以上1,200円)他に大中小あり

『隈研吾流オノマトペで見る建築 姫路編』

■隈研吾が、姫路城、書寫山圓教寺、姫路市立美術館という姫路の「三大建築」の魅力
を「オノマトペ」を使って紐解く。

姫路市立美術館 [12/7~2/2] ※予定

入場料:一般700円(20名以上500円)他に大中小あり

『The Collection Meets KUMA Kengo 過去から未来へ生き残るデザイン』

■高田賢三のパリの旧邸宅のリノベーションを担当した隈氏。
その模型を制作・展示するほか、邸内を映像再現し、遺品を展観。
■姫路の地場産品である「マッチ」でつくるパビリオン。



©Jimmy Cohrsen

★ 2025年4月には姫路市内にて高田賢三展を開催予定

隈研吾展だけじゃない！ほかにも注目の企画展が目白押し



中谷芙二子《白い風景—原初の地球》霧の彫刻 #47769、オールひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクト、姫路市立美術館、兵庫、2023年©Fujiko Nakaya photo: Atsushi Nakamichi/Nacása & Partners Inc

中谷芙二子による庭園アートプロジェクト「霧の彫刻」 第3作目は「体・音・光」がテーマ

中谷芙二子 霧の彫刻—体・音・光

📅 2024年4月27日(土)～12月1日(日)

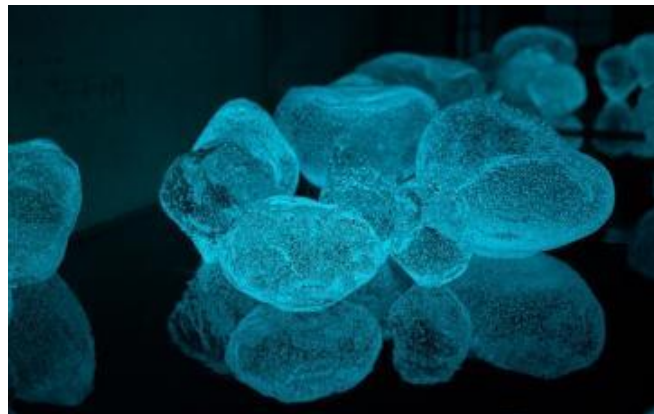
🕒 10:00～17:00

※夜間公開期間中(9月上旬～11月下旬)の金・土曜日は20:00まで開園

📍 姫路市立美術館 庭園

🗓 月曜日(祝日・休日の場合は開場し翌平日休場)

🍎 無料



佐々木類(招待作家)《水の記憶》(部分)2021年 撮影:Nik van der Giesen

光の表現の多様性と アートについて考える

プリズム—見えない光を捉えるアート

📅 2024年4月27日(土)～6月23日(日)

📍 姫路市立美術館 企画展示室

🗓 月曜日

🍎 一般 700(500)円 大高生 400(200)円

中小生 200(100)円

()内は20名以上の団体料金



小川晴暘
《新薬師寺金堂 十二神将・伐折羅対象像》©Asukaen.Inc

姫路市出身の写真家・小川晴暘 飛鳥園の活動の軌跡

小川晴暘と飛鳥園 100年の旅

📅 2024年7月6日(土)～9月1日(日)

📍 姫路市立美術館 企画展示室

🗓 月曜日(7/15、8/12は開館)、7/16、8/13

🍎 一般 700(500)円 大高生 400(200)

円

中小生 200(100)円

()内は20名以上の団体料金

白鷺城とも呼ばれる姫路城は、城郭建築技術・芸術的にも最も完成された城



非公開の姫路城東側に位置する「卜の櫓・との一門」^{からめて}「搦手(裏口)周辺」を特別公開



- 【夏】2024年9月1日(日)~30日(月) ★JRアフターDC特別企画
- 【秋】2024年11月16日(土)~24日(日) <予定>
- 【冬】2025年2月15日(土)~3月2日(日) <予定>
- 200円(大人・小人共通、別途入城料が必要) ※料金は「井郭櫓」で収受
- ！ 「卜の櫓」「との一門」「との四門」「長壁神社遺趾」「枅形虎口」が見どころ
- ！ 非公開の裏口「との四門」から出ることができる。(入城不可)

「じゃらん」圧巻の絶景紅葉ランキング1位(2022)を獲得した好古園で夜間景観を楽しめる



- 庭園内の「レストラン活水軒」では、庭を眺めながら休憩できる
- 姫路駅から徒歩15分とアクセス良好

■ 詳細情報

- 📅 2024年11月15日(金)~12月1日(日) [17日間]
- 🕒 9:00~20:00(最終入園は19:30まで)
- 🍎 大人(18歳以上):310円 / 小人(小・中・高校生):150

毎年大好評の光と水と音楽が響きあう、姫路城が舞台のライトアップイベント



※写真は2023年度のもの

■参考(2023年度) 集客数:42,434人(最大12/9(土)4,622人)

📅 2024年11月22日(金)~12月11日(水)

🍎 一般:1,000円 / 中学生以下:無料 /

🕒 17:45~21:15 (入場は21:00まで)

👤 障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む):無料

📍 姫路城三の丸広場

※期間中9:00~16:00まで一部演出が無料観覧可

姫路駅～姫路城へと続く大手前通りをイルミネーションで華やかにライトアップ



※写真は2023年度のもの

- 参考(2023年度) 集客数772,000人
- 📅 2024年11月22日(金)～
2025年2月23日(日) <予定>
- 🕒 日の入りから22:00まで
※週末・祝日等は～24:00
- ▶ 大手前通り(姫路駅前から姫路城前まで)
- 🍡 無料

姫路城を中心とした各施設で秋のイベントを開催予定

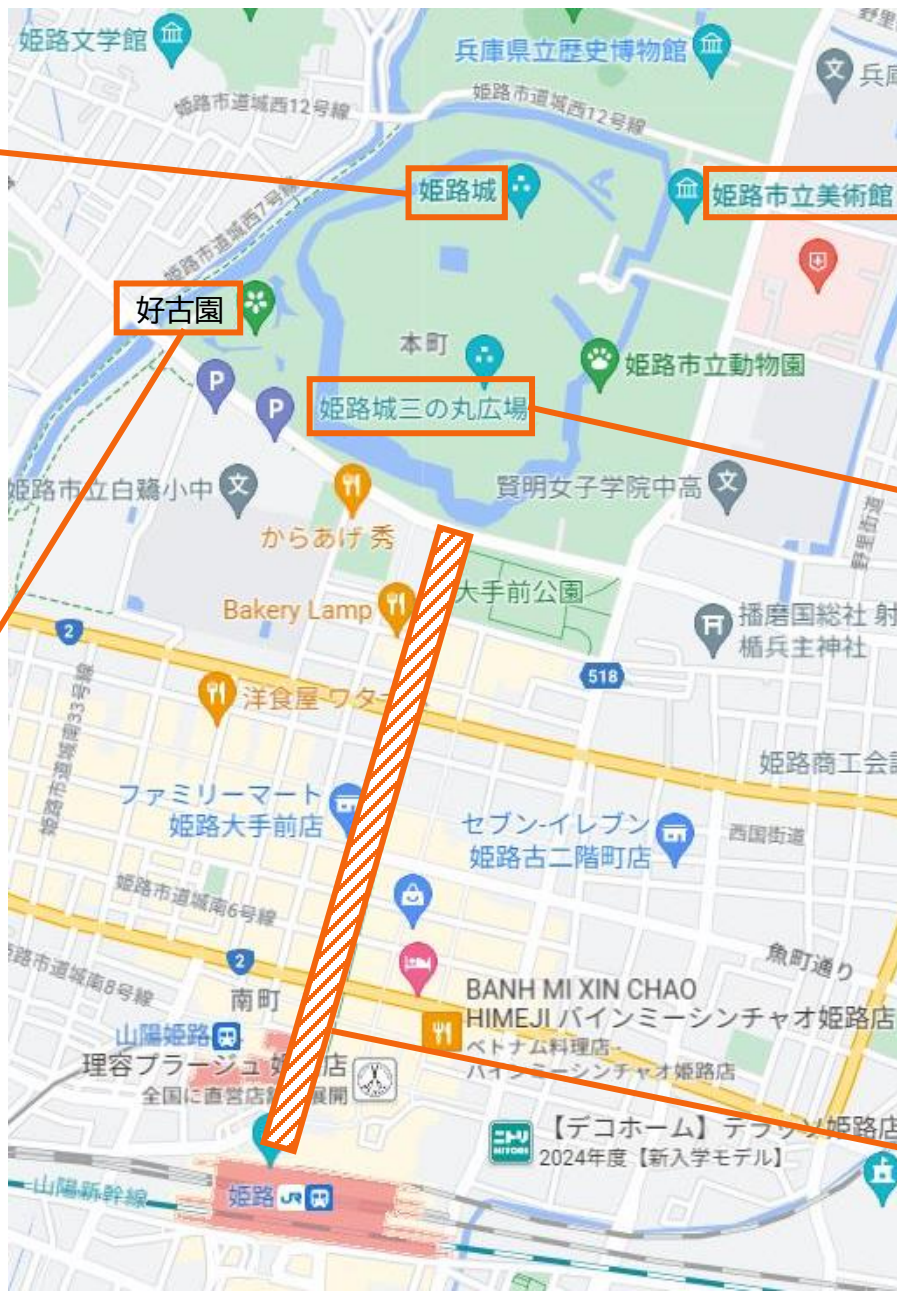
姫路城周辺



世界遺産・国宝 姫路城
「秋の特別公開」



姫路城西御屋敷跡庭園 好古園
「紅葉会(もみじえ)」



姫路市立美術館
「霧の彫刻-体・音・光」

中谷芙二子《白い風景-原初の地球》霧の彫刻 #47769、オールひめじ・アーツ&ライブ・プロジェクト、姫路市立美術館、兵庫、2023年 ©Fujiko Nakaya photo: Atsushi Nakamichi/Nacasa & Partners Inc



姫路城三の丸広場
「姫路城ライトアップイベント」

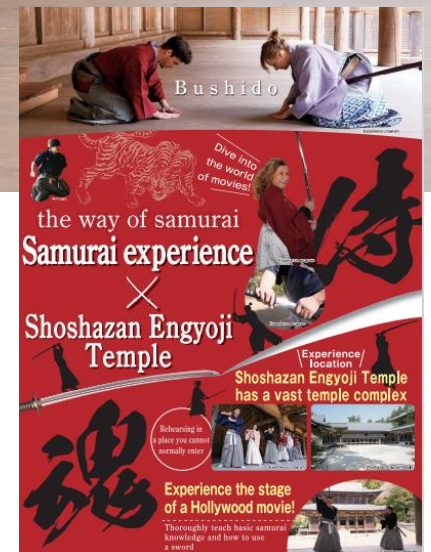


大手前通り
「Himeii大手前通りイルミネーション」



- ① ホテル日航姫路
- ② ホテルモントレ姫路
- ③ ダイワロイネットホテル姫路
- ④ 東横INN姫路駅新幹線北口
- ⑤ コンフォートホテル姫路
- ⑥ リッチモンドホテル姫路
- ⑦ ドーミーイン姫路
- ⑧ ホテルウィングインターナショナル姫路
- ⑨ 姫路駅前ユニバーサルホテル南口
- ⑩ ホテルクレール日笠
- ⑪ 姫路グリーンホテル立町
- ⑫ ホテルリブマックスPREMIUM姫路駅南
- ⑬ ホテルアルファワン姫路南口
- ⑭ 東横INN姫路駅新幹線南口
- ⑮ リブマックス姫路駅前
- ⑯ JRクレメントイン姫路
- ⑰ Hotel Fosse Himeji
- ⑱ アパホテル姫路駅北
- ⑲ 姫路キャッスルグランヴィリオホテル

ハリウッド映画のロケ地と同じ舞台上で役者になりきって剣舞を体験



- 京都で富裕層受入実績が豊富な株吟舞「サムライ剣舞シアター」が指導
- 剣の使い方から礼儀作法までディープなサムライ文化を体験
- 圓教寺十地院にて練習後、常行堂にて役者のような気分で剣舞を披露

イベントスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
世界遺産・国宝姫路城 特別公開(秋・冬は予定)						【夏】の特別公開 アフターDC特別企画		【秋】の特別公開			【冬】の特別公開	
好古園 紅葉会												
姫路城ライトアップ イベント「鏡花水月」												
Himeji大手前通り イルミネーション												
アフターDC特別企画 『播州書写山縁起』 絵巻特別公開・説法					7/1-8/11	8/18-9/30						
姫路市立美術館 展示		霧と彫刻—体・音・光 			庭園							
		プリズム—見えない光を 捉えるアート 	企画展示室		企画展示室	小川晴暘と飛鳥園 100年の旅						
オールひめじ・ アーツ&ライフ・ プロジェクト		①圓教寺×隈研吾 生き延びるためのデザインワーク:これからの用の美 ワークショップ				展示@書寫山圓教寺 三之堂						
						②隈研吾流オノマトペで見る建築 姫路編 個展@姫路市立美術館						
										③ The Collection Meets KUMA Kengo 過去から未来へ生き残るデザイン 展示@姫路市立美術館		